

くめじま

2016 **4** No.169
月号



笠末若茶良・女子ダンスアンサンブルによる
躍動感溢れる華麗な舞

TOPICS

平成28年度 施政方針
久米島高校創立70周年記念事業「芸能那覇公演」
低所得高齢者に対する臨時福祉給付金のお知らせ

人口の推移

平成28年2月末現在

男 4,344人(-18)

女 3,879人(-9)

計 8,223人(-9)

🏠 3,966世帯

()の数字は、前月との比較数

のなかさと交流、佐賀市との中学生交流、海外ホームステイ事業を継続実施し、児童生徒の視野を広めるとともに将来の久米島を担う人材育成に向けて取り組みます。

社会体育については、町民の健康・体力増進を図るため、久米島町体育協会などの団体と連携を図りながら町民運動会やふれあい駅伝、水泳教室などの各種体育行事を実施します。また、久米島中体連行事としても実施されている伝統競技の沖繩角力の保存、継承を図るため沖繩角力協会久米島支部と連携を図ります。

(3)文化の振興

文化振興については、伝統芸能や民族芸能の保存継承を図るため、久米島町文化協会や久米島町民俗芸能保存会との連携を図りながら充実発展に努めるとともに書道展の開催について引き続き支援します。

博物館及び文化財行政については、博物館活性化に向け、常設展示を中心に体験教室、企画展示講座等を開催し、久米島袖育成事業、史跡等埋蔵文化財公開活用事業、具志川城跡整備事業、文化遺産保存活用事業を実施し、本町の貴重な文化遺産の保存を図るとともに、観光振興・地域活性化への活用を図ります。

また、久米島ホテル館については、周辺地域の環境整備を図り環境学習・自然学習の拠点づくりを推進します。

(4)学校給食

学校給食センターでは、児童・生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることができるよう、積極的に食育の推進に取り組んでいくとともに「安全・安心・美味しい給食」の提供に努めます。また、地産地消の

拡大に向けて関係機関と連携を図りながら、地元産の食材を学校給食に活用できるように取り組みます。

3.福祉の充実

町民福祉につきましては、保健・医療・福祉サービスの連携による地域福祉の充実を図り、すべての町民が安心して健やかに暮らせる福祉のまちづくりに積極的に取り組んでまいります。

(1)母子保健・児童福祉

本町でも少子高齢化の進展並びに子どもを取り巻く環境の変化により、子育てに関する様々なニーズも高まっているなかで、安心して子育てができる環境づくりが求められています。

安全で安心な妊娠・出産ができるように母体の健康管理、産後の育児不安の解消、健康診断などを通して乳幼児の健康確保に取り組むこと、幼児期からの正しい食事のとり方、望ましい食習慣の定着、心身の健全な育成を図る食育の推進や要支援児童へのきめ細やかな対応などを基本に取り組みます。

また、保育の量的整備を進め、待機児童の解消を図るとともに、保育の質の向上に取り組めます。

(2)健康づくり

町民の健康状態を改善する取り組みとして実施している「久米島町健康プロジェクト」事業の一環として昨年オープンした健康増進施設「S.M.A.P.」(スマップ)の内容を充実させ利用者を増やすよう取り組みます。

特定健診の受診率向上の取り組みとしては特定検診受診率向上対策委員を委嘱し、受診勧奨に取り組むほかに受診料の無料化

で、さらなる受診率向上を図ります。

また、がん患者の治療に係る支援として、渡航費の一部を助成して経済的負担軽減を図ります。

(3)高齢者福祉

本町の高齢化率伸び率ともに沖縄県平均より大きく推移しており、約26%となっております。介護認定者数も年々増加傾向にあります。多様化する高齢者のニーズに応えるためにも地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み強化が必要となっており、国の基本指針に基づき介護予防訪問介護、介護予防通所介護の総合事業への移行など、新しい総合事業を実施するための体制づくりを進めます。

(4)障害者福祉

障害があることで社会参加に消極的な障害者も多く見られます。障害があっても、その人にあった生きがいづくりや自立した生活が送れるように社会参加を支援していく必要があります。そのためには、「障害者基幹相談支援センター」や「就労継続支援(B型)」事業所との連携により障害者が自宅に閉じこもることなく、地域住民との交流や就労、学習、スポーツ活動等への参加機会の確保に取り組めます。

(5)生活困窮者対策

生活困窮者への支援としては困窮者の自立促進を目的に、社会福祉協議会と連携し、就労支援などに取り組んでまいります。

4.環境保全と地域美化

豊かな自然環境の中で、快適で潤いのある活気に満ちた生活を営むことは全町民の願いです。先人たちから守り継がれてきた命の源である豊かな自然環境を保全し次世代に引き継ぎたいと努めます。

豊かな自然環境の中で、快適で潤いのある活気に満ちた生活を営むことは全町民の願いです。先人たちから守り継がれてきた命の源である豊かな自然環境を保全し次世代に引き継ぎたいと努めます。

7.消防・防災

各種災害への予防及び被害の軽減に努め、尊い人命や貴重な財産を守るため日々の訓練を積み重ね消防力の「充実強化」に取り組んでまいります。

(1)消防体制強化

消防救急デジタル無線の共同整備が完了し、県内36市町村で構成する沖縄県消防指令センターが嘉手納町のニライ消防本部に設置され、平成28年4月1日から119番通報の受信及び消防指令業務が共同で本格運用されます。このことにより、広域的災害に強いネットワークを構築し、消防サービスの高度化を図ります。

(2)救急業務

救急業務につきましては、救命率の向上、傷病者の負担軽減など質の高い救急医療を住民に提供するため、計画的に病院実習や追加講習を実施するなど救急隊員の技術の向上を図つてまいります。また、応急手当の普及活動においても、実際に住民によるAEDを活用したの応急処置を施した、救命効果事例がありました。本年度も引き続き、町民及び事業所などへ応急手当普及啓発を推進してまいります。さらに多様化する救急業務に対応するため特定防衛施設周辺の民生安定施設の整備として高規格救急自動車を更新します。

(3)火災予防

住宅火災を未然に防ぐ目的で住宅用火災警報器の設置が義務づけられてから5年が経過しました。久米島町における設置率は約70パーセントとなっております。未設置の住宅についてもひきつづき、住宅用火災警報器の設

代に繋げるための環境づくりに努めます。

(1)ゴミ対策

ゴミ排出量の推移は、可燃収集ゴミは減少傾向にあるものの一般廃棄物については、大量生産、大量消費、大量廃棄という浪費型の生活様式により県平均より多い状況にあります。ごみの分け方、出し方を再検討し、住民意識の啓発やリサイクルシステムの構築を積極的に取り組みます。ゴミの不法投棄監視員を配置し、役場、区長会、警察が連携したパトロールを行うとともに民間産業廃棄物業者の廃自動車、小型家電製品の島外処理に係る輸送支援を実施します。

漂着ゴミのボランティアによる除去活動を実施するとともに沖縄県海岸漂着物については、地域対策推進事業を活用し、漂着物を回収、調査、環境教育活動に向けて取り組みます。

(2)環境美化・赤土流出防止

住みよい環境づくりのため、公共施設及び町道や公園、観光地施設等の環境美化作業を継続、強化してまいります。

緑化推進事業は引き続きNPO法人との連携を密にし、地域住民ボランティア団体に苗や草花の提供など花づくりに取組やすい環境を整備します。また、環境保全において大きな問題である赤土流出については、南部保健所など関係機関と連携協力しながら引き続き監視体制及び指導の強化を行ってまいります。

5.生活基盤の整備

町民の生活福祉の向上及び産業振興の基盤となる町道、農道、漁港などの整備を積極的に進めると同時に県で実施しております県道整備、港湾整備、河川整備、かんがい排水

置推進強化を図ります。

(4)地域防災

地域の防災力を高めるために、消防団や自主防災組織及び女性消防クラブの育成強化を図り「自分たちの地域は自分たちで守る」ことを基本に、社会環境の変化に即した消防防災体制の充実強化を図りながら災害に強い町づくりに取り組んでまいります。

よつて、平成28年度予算案の総額は、次のとおりであります。

一般会計	7,408,200千円
国民健康保険特別会計	1,470,938千円
後期高齢者医療特別会計	71,530千円
下水道事業特別会計	284,228千円
水道事業会計	301,040千円
合 計	9,565,936千円

以上、平成28年度の町政運営にあたり、私の所信や予算案などについて、述べてまいりました。久米島町第2次総合計画が策定され、今年がその初年度になります。「人口減少」に歯止めをかけるという課題と向き合いながら、そこに暮らす「すべての世代が生き生きと暮らせる島」、「人を惹き付ける島」をしまづくりの目標にし、町民一人一人が「夢つむぐ島」の実現に向け、取り組んでまいります。

活力ある地域をつくるため、町民とともに知恵を出し合い、協力しながら行う協働のまちづくりに一生懸命取り組んでまいりますので、町民の皆様と議員各位のご理解、ご協力をお願いして私の施政方針といたします。

平成28年3月8日

久米島町長 大田 治雄

及び水質保全事業についても積極的に取り組みます。また、安心して使える水を確保供給するとともに環境に配慮した上下水道整備を推進します。

(1)町道整備

新規事業で要望している比嘉2号線道路改良工事の採択に向け取り組みます。

継続事業の久米島縦断線道路改良工事及び大原下線道路改良工事の早期完了に努めます。老朽化が進んでいる道路につきましては道路施設老朽化対策点検調査の継続実施により補修改修の必要箇所を把握するとともに工事の実施に向けて取り組みます。また、未整備道路の整備にも鋭意取り組みます。

(2)農業基盤整備

農業基盤整備促進事業により、農道、排水路の整備を継続して進めます。また、ほ場内の勾配修正・排水路・沈砂地などの整備を行い農地からの赤土流出を防止して海岸環境の保全に努めます。

平成28年度新規採択予定の「団体営水質保全対策事業」で老朽化施設の更新を行い水利用水管理の効率化・省力化、水利施設の安全性向上を図りながら農業の競争力を強化します。

(3)漁港の整備

漁港整備については、継続事業である「水産物供給基盤機能保全事業」により老朽化した漁港の補修改修に取り組みます。

また、鳥島・儀間漁港の漁業従事者の安全確保と就労環境の改善を図るための長期計画に向けて取り組みます。

(4)公園の整備

公園整備の充実を図るため、旧久米島中

吹奏楽ソロコンテスト金賞受賞報告 2/29

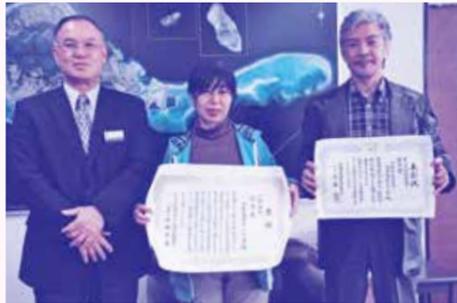
第41回沖縄県吹奏楽ソロコンテストにおいて、久米島西中学校3年生の永田玲南さんがマルチパーカッション独奏の部で金賞を受賞しました。

マルチパーカッションは、打楽器の演奏なので、メトロノームに合わせたリズムをとり続ける練習をし、地道に努力を重ねた成果が実りました。

永田さんは、「貴重な体験をさせてもらいました。高校でもチャレンジしていきたいです」と笑顔で今後の意気込みを語りました。



地域再生大賞受賞 2/29



この度、久米島ホテルの会が「第14回トム・ソーヤースクール企画コンテスト」と「第6回地域再生大賞」で優秀賞を受賞しました。

いずれの受賞もホタレンジャーの日頃の活動実績が評価されました。地域再生大賞については、各地方紙からの推薦によるもので、小さな離島でもコツコツと頑張り続けている成果が認められました。

久米島ホテルの会の島村会長は、「久米島の自然を壊さず、いかに守り続けるか、今後とも頑張っていきたい」と受賞の喜びと抱負を述べました。

手話検定合格

聴覚障害者と円滑なコミュニケーションをはかる手話能力について検定する「手話技能検定試験」が1月に開催され、その結果が発表されました。

この試験は、町教育委員会主催「やさしい手話教室—入門編」[手話教室—基礎編]の修了生のほか、検定試験の勉強会から参加した高校生が挑戦し、4級が6人、5級が7人、受験者全員が見事合格を果たしました。

昨年、手話を言語として認め、手話によるコミュニケーションや情報提供が保障される環境を実現する「手話言語法」の制定を求める意見書が全国すべての自治体議会で採択されました。

今後、法制定を国に求める動きに合わせ、本町でも手話の普及と手話のできる人材のニーズが高まることが予想されます。



たんなふあくるーで合格&進級お祝い

真喜志菓子店より、中学校の卒業祝いとして「五角たんなふあくるー」が贈られました。

このお菓子は、久米島の名勝「畳石」をモチーフとし、五角と合格をかけて縁起をかついだ一品です。

久米島西中、球美中の全学年全生徒にプレゼントされ、卒業生の門出と在校生の進級をお祝いしました。

お問合せ 教育委員会 ☎985-2287

久米島学習センター1期生卒業



平成27年4月にスタートした公設民営塾「久米島学習センター」の1期生である3年生が無事卒業しました。4月の頃はなんとなく勉強をしないといけないなという雰囲気だった3年生も日が経つにつれて少しずつ変化が見られるようになってきました。

夏休みには毎日7時間近く勉強し、年末年始のセンター試験に向けての追い上げでは周りの雰囲気に流されず受験勉強をしてくれました。

その頑張っている姿は後に続く後輩たちの良きお手本となったのではないのでしょうか。卒業生の中には、40年ぶりに琉球大学教育学部小・中学校音楽コースに合格した生徒もいます。

私たちスタッフも3年生に対して、時には叱ったり、一緒に喜んだり、悩んだりしました。その日々は私たちにとってもかけがえのない思い出です。学習センターで頑張ったものは知識だけではなく、今後の皆さんの人生に生きてくると信じています。

学習センターの1期生の皆さんが、自分の夢をかなえに島に帰ってくる日を楽しみに待っています。

お問合せ 久米島学習センター ☎080-2128-7114

今年も離島留学生が入学します! ~宿泊施設も完成、充実した学びの拠点に~

久米島高校魅力化事業として島外・県外からの生徒受け入れを開始して丸2年。現在、1年生10人、2年生4人の離島留学生が学んでいます。そのうち6人が園芸科です。生徒たちは部活動や生徒会はもちろん、エイサー、現代版組踊など久米島でしかできないことにもチャレンジしています。また公設民営塾「久米島学習センター」で進路実現に向けて勉強に打ち込んでいる生徒もいます。

これまで高校魅力化事業は、1年目に離島留学開始、2年目に久米島学習センターの開校と進んできましたが、3年目となる今年は4月に島外生用の宿泊施設と久米島学習センターを併設した交流学習センター「じんぶん館」が開所し、新たな段階に入ります。「じんぶん館」は、ここで過ごす仲間たちと切磋琢磨し、「じんぶん」(知恵)を身につけて世の中に羽ばたいてほしいという想いを込めて名づけられました。「自分で探し、選び、決断する力を身につける」をコンセプトに、単に寝泊りするだけの場所ではなく、地域の方々との交流などを通してさまざまな学びの機会のある施設にしていく予定です。

平成28年度は新たに7人の離島留学生が加わり、21人が「じんぶん館」や里親さんの家庭などで生活します。高校生の様子は、広報誌とともに配布される久米高通信や久米島学習センター通信でもお届けしています。引き続き、皆さまからの温かい応援をよろしくお願いいたします。

お問合せ 教育委員会 ☎985-2287

浦崎沖縄県副知事視察

2月18日から19日にかけて、浦崎唯昭沖縄県副知事が来島し、県道主要箇所や空港ターミナルビル、海洋深層水関連施設などを視察しました。
大田町長から県道の歩道未設置部分の早期整備、空港ターミナルビル老朽化に関わる修繕等の依頼をし、浦崎副知事からは前向きに検討したい旨の返答がありました。



久米島紬の魅力、再発見!!

久米島紬と久米島花織の新作及び復元制作発表展
字真謝出身の織物作家、川前和香子さんの展示会「久米島紬と久米島花織の新作及び復元制作発表展」(川前和香子織物実行委員会主催)が、3月5日から13日まで久米島博物館で開催されました。
川前さんは久米島紬の新商品開発や久米島のノロ家に伝わる古い織物資料を基に「久米島花織」復元研究に取り組んでおり、御巾(ティサージ)や手花織技法を用いた久米島花織の着尺や帯地など60点のほか、川前さんの母親で重要無形文化財久米島紬保持団体初代表の故玉城カマドさんの作品も展示されていました。



たくさんのお仕事楽しんだよ～
グッジョブ・わくわくワーク

3月6日、具志川改善センターにて小学校3年生から中学1年生を対象に「グッジョブくめじま わくわくワーク」が開催されました。
会場では、14のお仕事を体験するブースが設けられ、警察のお仕事では、テレビドラマでよく見る「鑑識(かんしき)」の体験をしたり、空港業務では、DVDを観ながら飛行機の誘導をしたりしました。貨物室の荷物運びを体験した清水小5年生の与儀なぎささんは「色々な形があって工夫をした。チームワークが大事だと思った」と感想を述べました。子どもたちは、限られた時間内に1つでも多くブースを回り、積極的にお仕事体験をしました。



子育て支援での活用を
久米島商工会青年部あみだくじ収益金の一部を寄付

3月2日、久米島商工会青年部は、久米島まつりの時に青年部主催で行われるあみだくじの収益の一部を久米島町社会福祉協議会へ5万円の寄付をしました。
商工会青年部の田場部長は、「今回の寄付は、主に子育てにおける支援に役立てて欲しい」と話し、社協の儀間会長は、「子育て支援に使わせていただきます」とお礼を述べました。



自分のやりたいビジネスを見つける
女性創業支援セミナー

沖縄総合事務局主催による「女性創業セミナー」が3月12日、久米島町老人福祉センターで開催されました。
ブルームーンパートナーズ株式会社執行役員の山城あゆみさんによる講演では、沖縄県は、資本金が少なく気軽に起業が出来るメリットや反面、廃業率も比例している等の話がありました。
グループワークでは、実際、創業している方、これから創業を考えている方、それぞれのアイデアを整理していくことで、自分たちはどのようなビジネスを展開していきたいかを少しずつ明確にしていきました。参加者からは、「定期的にこのようなセミナーを行ってほしい」という声もあり、有意義なセミナーとなりました。



久米島のためにできることは何か
地域円卓会議 in 久米島

3月3日、「地域円卓会議 in 久米島」(主催：国立大学法人琉球大学、公立大学法人名桜大学)が具志川改善センターにて開催されました。
「県内の島嶼地域の若者の定住と働き場所について考える」をテーマに久米島の現状について、着席者5人が議論を展開しました。人口減少の課題がベースとなり、進学や就職等の理由で島外に出た若者を中心に島に戻ってくるためのプラット・フォームづくりが必要であること等が話されました。
様々なところから出る「情報」をいかに整理し、活用していくかが久米島を元気にし、課題を一つ一つ解決できるかがわかる会議となりました。



座席にゆとり、快適な飛行を
RAC新機種「DHC-Q400CC」内覧会

那覇から飛行してきた新機種を出迎えた後、機内の見学が行われました。
客室乗務員の小倉さんより新機種の特性について説明があり、全体的に座席の足元が広がっていることや読書灯は、LED仕様で明るくなっていること等が話されました。
見学に訪れた仲里幼稚園、清水幼稚園の園児たちも新しい飛行機の座席に座ったり、コックピットを見たり、見学を楽しんでいました。
貨物室も広くっており、荷物も多く運ぶことが出来るので、これまで、1回で運搬できる重さに制限がかかっていた課題の解消にもつながります。
RAC新機種の就航は、4月15日から873便/874便と875便/876便となります。



パチパチはじいて、楽しく計算
久米島そろばんボランティア教室

3月4日、清水小学校3年生を対象にそろばんボランティア教室が行われ、パチパチとそろばんをはじく音が教室に響き渡りました。
生徒らはお互い教え合いながらそろばんを使って計算問題を解き、最後にはフラッシュ暗算までチャレンジしました。
久米島そろばん教室の山元朝弥先生は、「そろばんに初めて触れる生徒も、すぐに使い方を覚えて、上手にそろばんを使いこなしていました。そろばんの楽しさが、少しでも伝われば嬉しいです」と話しました。



国民健康保険税の減免申請について

次のような事情で生活が著しく困難になり、保険税を納めることができないときは、申請により国民健康保険税の減免を受けられることがあります。滞納になる前にお早めにご相談ください。

※条件に該当していても審査により減免できない場合があります。

事由	必要書類
震災、風災害、火災その他これらに類する災害により、家屋又は家財に重大な損害を受けたとき	り災証明書、印鑑
災害のため、農作物による収入が著しく減少したとき	減少を証明する書類、印鑑
事業もしくは業務の休業等により所得が著しく減少したとき	休業・廃業届の写し、雇用保険受給資格者証明書等、収入と必要経費の確認できる書類、印鑑
長期の疾病又は負傷により所得が著しく減少したとき	医師の診断書、又は入院を証明できるもの等、印鑑
65歳以上のみの世帯で著しく収入が減少したとき	収入減少が証明できる書類、印鑑
他の者を扶養している者で著しく収入が減少したとき	収入減少が証明できる書類、印鑑
債務返済等のため居住用財産(住んでいた家)を譲渡したとき	売買の証明できるもの、返済を証明できるもの、印鑑
刑事施設、労務場その他これらに準ずる施設に拘禁されたとき	在監証明等の拘禁されていることを確認できる書類

難病、特定疾患患者に対する渡航費の助成について

特定疾患患者等に対して島外の病院に通院される渡航費の援助を行います。

(目的)

特定疾患患者が治療のために本町以外の医療機関で通院治療を余儀なくされている患者等の渡航に伴う経済的負担の軽減することを目的とする。

(支給対象者)

- 特定疾患治療研究事業で沖縄県知事の発行する受給者証の交付を受けている者
- 小児慢性特定疾患治療研究事業で沖縄県知事の発行する受給者証の交付を受けている者
- 悪性新生物(ガン)に罹患している者であり、かつ本町以外の専門の医療機関での通院治療が必要と主治医が認めた者。※診断書

(助成額)

- 助成額は、対象者1人1万円を基本とし、付き添いが必要と認めた場合は、1万5千円を限度とする。(交通費の領収書添付)
- 渡航費の助成回数は、患者または、児童等1人につき各年度5回までとする。

低所得高齢者に対する臨時福祉給付金のお知らせ

・低所得高齢者に対する臨時福祉給付金とは

政府において、「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない高齢者の方に対して、3万円の給付金を支給することとなり、各市町村から、支給対象となる住民の方に、給付金を支給するものです。

対象者：平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者(平成27年度分の住民税の非課税者)で平成29年3月31日までに65歳以上になる方
(ただし、課税者の扶養家族や生活保護の受給者である方などは除きます。)

支給額：1人につき3万円

申請先：平成27年1月1日時点で住民票がある市町村です。申請書及び確認書類を郵送または福祉課へ直接提出して下さい。(具志川庁舎総合窓口への提出も可能です。)※申請書の記入方法などで不明な点がありましたら福祉課までお問い合わせください。

申請期間：5月9日(月)～6月30日(木)※申請期間を過ぎた場合は、受給できなくなりますのでご注意ください。

- 支給対象になるかを町にて審査し、審査結果を通知いたします。
- 申請された方で、審査の結果、支給対象から外れる場合もございますのでご了承ください。

お問合せ 福祉課 ☎985-7124

タバコの害から子どもを守る

受動喫煙防止に向けて

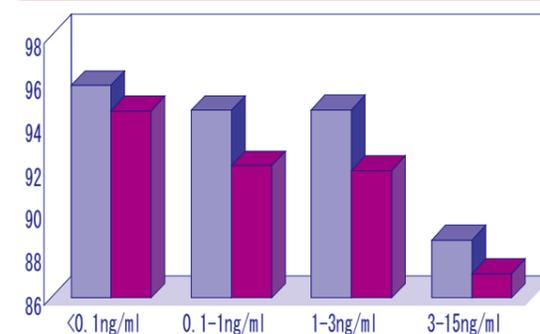
表① 屋内のPM2.5の濃度

濃度(μg/m ³)	状況
1600	車内喫煙2人
700	自由喫煙の居酒屋 北京市のPM2.5の高いとき
600	不完全分煙の居酒屋(喫煙席)
500	
400	不完全分煙の居酒屋(禁煙席)
300	車内喫煙
200	1960年頃の日本都市部
100	北京市のPM2.5平均濃度
0	全面禁煙のコーヒー店

表② 子どもの受動喫煙関連疾患

病気・障害	リスクの増加度(倍)	備考
乳幼児突然死症候群	2~5倍	出生前・出生後
母乳保育率低下	ニコチンがプロラクチンの分泌を抑制	
母乳のメリットを消す	母乳の肥満予防・知的能力増加・感染防御効果が消失	
小児白血病・脳腫瘍	2~5倍	出生前・出生後
気管支炎	1.5倍~2.0倍	出生後母親喫煙影響大
中耳炎	1.5倍	出生後母親喫煙影響大
学童・幼児期の喘息	1.5倍	出生後母親喫煙影響大
注意欠如・多動性障害	2~5倍	出生前母親喫煙
知能指数低下	10ポイント	出生前母親喫煙
学童期の肥満	2~3倍	妊娠初期母親喫煙
成人期の糖尿病・心臓病	2~4倍	妊娠初期母親喫煙

図① 小児の受動喫煙と知能低下



図② 両親の喫煙が子どもに与える影響



PM2.5より恐ろしいタバコのけむり

PM2.5という言葉を知っていますか?これは空気中に浮遊する有害物質の粒子の大きさを表すものです。北京の公害で有名ですが、ここ久米島でも同じぐらいのPM2.5の濃度の場所があります。

それは煙草を吸う人が乗る車の中や、煙草を吸う人がいる居酒屋の中です。表の①はそれらの場所のPM2.5の濃度を比べたものです。PM2.5が10μg/m³増加する毎に全死亡リスクが10~15%増加します。

PM2.5の安全限界は40μg/m³とされています。

子どもと一緒に居る車や居酒屋で喫煙するといかに危険かわかりますね。

受動喫煙による子どもへの悪影響

それでは具体的に子どもにはどのような障害が起こるのでしょうか?出生前と出生後に分けて受動喫煙で子どもにおこってくる病気を表②で示しています。喘息や気管支炎ばかりでなく、小児癌や白血病の危険性も増大してくるのです。

受動喫煙は子どもの病気や、発育、運動能力に影響を与えるばかりではありません。知能の発育にも悪い影響が出てくるのです。図の①は米国オハイオ州で6~16歳の子どもに知能テストが行われた結果です。家庭で受動喫煙を受け、血中コチニン濃度(ニコチンの代謝産物)が高い子どもほど、試験の点数が低いことがわかりました。勉強するように子どもに言う前に、親が子どもの居るところで煙草を吸ってはだめなのです。

両親の喫煙は子どもの将来に・・・

両親の喫煙は子どもの喫煙開始に影響を与えます。図②は喫煙の経験がある高校生男子のデータですが、両親ともに非喫煙の子どもに比べて、両親ともに喫煙する場合には子どもの喫煙リスクは約3倍に上昇します。子どもを喫煙者にしたくなければ、親が禁煙することが重要です。

お問合せ 久米島健康プロジェクト(福祉課内) ☎985-7124

第4回 久米島町長杯 第2回 JALJTAカップ パークゴルフ大会

2月20日、第4回久米島町長杯・第2回JALJTAカップパークゴルフ大会が開催され、今大会は、180人がエントリーし、熱い闘いが繰り広げられました。
優勝者には、久米島一北海道往復航空券が贈られました。



結果は以下のとおりです

男子

優勝	喜久里 強	(久米島町)	スコア	94
2位	上里 憲男	(久米島町)	スコア	98
3位	佐々木 修	(久米島町)	スコア	103

女子

優勝	國吉 裕子	(久米島町)	スコア	104
2位	長谷川光江	(千葉県)	スコア	108
3位	佐藤 典子	(北海道)	スコア	113

第2回 久米島トライアスロン大会

2月28日、イーブビーチをスタート・ゴールに「第2回久米島トライアスロン大会」が開催されました。

前日の大雨の影響もなく、晴れ渡る青空の下、大会は行われ、スイム2km、バイク47km、ラン20kmを248人の選手らが駆け抜けました。

選手らは、昨年よりアップダウンのあるコースに挑み204人が完走しました。

男子優勝は、菅沼 伸哉さん(豊見城市)、女子優勝は、松本 華奈さん(島根県)でした。東京から初めて参加した一木さんと橋口さんは、「自然を満喫することができた。日本一早い開催なので、他大会に向けた練習コースとしてとても良い大会」と話しました。



男子の部	女子の部	リレーの部
優勝 菅沼 伸哉 豊見城市 03°24'01"	優勝 松本 華奈 島根県 03°55'24"	リレー-2名1組 1位 天然パーマ 03°56'08"
2位 竹内 鉄平 愛知県 03°36'13"	2位 田中 真紀 東京都 04°12'17"	リレー-3名1組 1位 那覇警察署 03°45'21"
3位 五十川 陸斗 神奈川県 03°45'53"	3位 田中 真奈 大阪府 04°27'40"	リレー-6名1組 1位 チーム沖IH9 03°56'55"

久米島ファンクラブ会員が交流を深めて

久米島ファンクラブin東京

2月27日、東京阿佐ヶ谷のアンテナショップ「久米島印商店」で、首都圏に住む久米島ファンクラブ会員や観光大使、島内外からの関係者も参加して46人が交流を深めました。

久米島ファンクラブとは、NPO法人くめじまが運営する「久米島町特別住民登録プロジェクト」で、島外に住みながら久米島を想い、久米島を愛する方々が入会しており、現在153世帯、274人が入会しています。

今回、ファンクラブが7周年を迎え、会員の方々への感謝と会員相互の交流を深めることを目的に開催されました。島の特産品を使った料理を囲み、自己紹介やファンクラブ報告、意見交換会が行われました。今年初めて久米島を訪れた方から70回以上



訪れた方までそれぞれが久米島への想いを熱く語り、盛り上がりました。島の特産品が当たる抽選会や島唄演奏、久米島町頭が披露され、大いに会場を沸かせました。

最後にファンクラブ関係者は、「今回は東京での開催だったが、このような集いを各地で開催していきたい」と豊富を語りました。



△久米島空港2階 カフェ「風人」(かぜびと)完成イメージ



<「風人」内のワーキングスペース完成イメージ：貸切のスペースとして会議や小セミナーを行うことができます。>



△久米島空港2階 キッズルーム「風のわらび」完成イメージ

「風人」は久米島町のワーキングスペースとして、無線Wi-Fiやコピー機などを完備したカフェスペースです。また島内の求人物件情報をまとめたポータルサイト (<http://kazebito.com>) も同時開設いたします。「風のわらび」は未就学児向けのキッズルームで子連れ旅行者や島内の子育て中の親が使える無料のスペースです。子育て中のお母さんからは「久米島は雨の日に使える遊び場が以外と少ない」という話をよく伺います。久米島空港2階のリニューアルをきっかけに、空港全体が今以上に島内の方々の憩いの場として親しまれるようになればと思います。

「風人」は久米島町のワーキングスペースとして、無線Wi-Fiやコピー機などを完備したカフェスペースです。また島内の求人物件情報をまとめたポータルサイト (<http://kazebito.com>) も同時開設いたします。「風のわらび」は未就学児向けのキッズルームで子連れ旅行者や島内の子育て中の親が使える無料のスペースです。子育て中のお母さんからは「久米島は雨の日に使える遊び場が以外と少ない」という話をよく伺います。久米島空港2階のリニューアルをきっかけに、空港全体が今以上に島内の方々の憩いの場として親しまれるようになればと思います。

「風の帰る森」はメイドイン久米島をコンセプトにしたプロジェクトです。現在計画の進行や実作業は、島内のデザイン会社である「久米クリエーション」が担当させて頂いております。ご意見ご感想等お待ちしております。

久米クリエーション: info@kumecreation.com
担当: 田場勝治・渡辺信介

お問合せ プロジェクト推進室 ☎098-985-7141



△「風人」のオブジェ (作: 堀野富洋氏)

風の帰る森

定期便り



第6号

今月の担当
久米クリエーション
渡辺 信介

今月、久米島空港2階に新しいスペースがオープンします。

消防だより



久米島消防
☎985-3281

平成28年春季全国火災予防運動

「無防備な 心に火災が かくれんぼ」を平成27年度全国統一防火標語とし、3月1日から7日までの間、春季全国火災予防運動を実施しました。

火災予防運動期間中は、一日消防長による特別点検や防火対象物・危険物施設立入査察、独居老人宅防火診断、山火事消防訓練などの行事が行われました。



住宅防火いのちを守る7つのポイント - 3つの習慣・4つの対策 -

3つの習慣

○寝たばこは、絶対やめる。



○ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。



○ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



4つの対策

○逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

○寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。

○火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。



○お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



※火災の早期発見と『逃げ遅れ』を防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう。

○消防法及び市町村条例(平成23年6月施行)により、すべての住宅に火災警報器が義務づけられました。

2月出動状況()は、平成28年累計

●救急……46件(80件)	●風水害……0件(0件)
●火災……0件(0件)	●捜索……1件(1件)
●救助……0件(0件)	●その他……0件(0件)
合計 47件(81件)	

公立久米島病院だより



高齢者の健康シリーズ⑥

病院長 深谷 幸雄・管理栄養士 荷川取 早織

骨粗鬆症

高齢になると骨がもろくなり、骨折しやすくなります。年齢以上にもろくなる状態は骨粗鬆症といえます。高齢になると骨折しやすい場所は次の4カ所です。①背骨の骨、これはドスンとお尻から転んだ時に起こりやすい骨折ですが、ひどい場合には重いものを持ち上げるだけで骨折する場合もあります。体幹にコルセットをして4週間のリハビリが必要で、②前腕骨遠位端骨折、前のめりに転んで手をついた時に起こる骨折で、手首がフォークのように変形してしまふ骨折です。変形を修復したあとにギプス固定をします。③大腿骨頸部骨折、最も代表的な骨折ですが、転ぶ時に足をひねったような時や転んで直接股関節に力が加わった時に起こりやすい骨折で、転倒後立つことができない状態のときは強く疑われます。手術が必要になります。④上腕骨近位端骨折、転んで肩を打った時におこります。転位の少ないものはそのまま保存的に見ることも多いです。これらの骨折が起こりやすいリスクを評価するためにFRAXという評価方法があります。WHOが開発した計算式で、

<http://www.sheffield.ac.uk/FRAX/tool.jsp?lang=jp>にアクセスして計算してみましよう。年齢、性別、身長、体重、骨折歴、両親の大腿骨近位部骨折歴、現在の喫煙、ステロイドの内服の有無、関節リウマチ、過度のアルコール摂取、などを入力すれば今後10年間の骨折のリスクを計算することができます。リスクが15%を超える場合は薬物療法を考慮する必要があります。さて前回出されたクイズは「骨が弱くなり始めるのは、何歳頃からでしょうか？」①40歳、②50歳、③60歳でした。答えは②50歳。男女共にホルモンが減少する50歳前後から骨がもろくなり始めます。特に女性は、閉経後から骨量が急激に低下します。骨粗鬆症予防に大切なことは、骨量が最も高まる20歳頃までに骨量を高め、50歳以降の骨量低下を食い止めることです。丈夫な骨を形成するために、カルシウム、ビタミンD、ビタミンKを含む食品を積極的にとりましよう。では次のクイズです。「高齢期のたんぱく質の摂取量は？」①50〜60g、②70〜80g、③90〜100g 答えは来月号でお伝えしますね。

自閉症スペクトラムとは

発達障がいを知ろうシリーズ⑦

小児科医 渡邊 幸

今回から「自閉症スペクトラム…ASD」についてお話していきます。ASDは自閉症の特徴をもつ疾患をまとめた総称です。スペクトラムというのは虹の色が赤く黄く緑と続いているようにそれぞれの疾患の間にはつきりとした境界を持たないことを示しています。重度の知的障害を伴い日常会話に困難なほどの「自閉症」から、知的能力が高く社会に出てから対人関係の困難さで気づかれるような「アスペルガー症候群」まで症状は様々です。ASDは100人に2〜3人の発生頻度で、男性に多いのが特徴です(女性の9倍！)。

以前は別々に考えられていた疾患をまとめるようになったのは、この疾患をもつ人たちに共通する特性があり、それによる社会生活の困難さは知的障害の有無に関わらず大きいためです。その特性とは①「対人関係の困難さ」と②「こだわり行動(柔軟な対応が困難)・感覚過敏」です。

①「対人関係の困難さ」は、主に他人の気持ちを言葉や表情から読み取ったり、気持ちを共有することが困難なことです。乳幼児期の特徴としてはあやし笑いをしない、抱っこを嫌がる、一人遊びが多い、などがあります。成長につれて

会話は出来るようになっても、ユーモアや比喩が分からなかったり、実は相手の話している内容が十分理解できていないかたりして苦勞します。②「こだわり行動」というのは「決まっていることに安心する」状態ともいえ、例えば登園までの道順が同じでないと嫌になったりします。また、手をひらひらさせたり、身体を揺り動かすなどの反復的な行動(常同性)や、ある一定のもの(虫、乗り物など)に強い興味を示し、「○博士」と呼ばれる程だったりします。感覚刺激に対する反応の違いから、寒さ・暑さに強かったり、ある音を極端に嫌がったり、過度の偏食がみられたりします。他にも多くの点で物事の認識の仕方が人と違うために、社会生活の様々な場面で困難を来しています。周囲の人がその事を理解することで、このような人たちは格段に生活しやすくなります。このコーナーがその助けになれば嬉しいです。

〈久米島町の発達障がい相談窓口〉

・親子支援事業・役場福祉課(担当 新垣) ☎985-7124

・小児科外来・公立久米島病院 小児科(担当 渡邊) 火曜・金曜の午後

4/1 ~ 5/7 の主な日程

1	金	区長会 14:00~ 仲里庁舎
3	日	海開祈願祭・ビーチテニス大会
4	月	離乳食学習会(初期・中期)
6	水	離乳食学習会(後期・完了期)
7	木	小中学校1学期始業式
		久米島高校入学式
		集団予防接種(Hib・肺炎球菌・ポリオ・四種混合・MR・水痘) 14:00~15:00 公立久米島病院
8	金	小中学校入学式
10	日	職域ソフトボール大会
11	月	町幼稚園入園式
12	火	無料法律相談(久米島司法書士事務所)
17	日	ハテの浜清掃
20	水	クメジマボタル観察会(~21日)(教育委員会主催)
21	木	集団予防接種(Hib・肺炎球菌・ポリオ・四種混合・MR・水痘) 14:00~15:00 公立久米島病院
22	金	新任職員歓迎会
24	日	第18回パークゴルフ月例大会
29	金	昭和の日 久米島ホテルまつり(~30日)
30	土	航空フェア
5月		
2	月	区長会 14:00~ 具志川改善センター
3	火	憲法記念日
4	水	みどりの日
5	木	こどもの日
		久米島ホテル館無料イベント(無料乗馬体験など)
7	土	母の日プレゼントづくり教室

法律相談
 内容 財産、相続、扶養、人権、金銭
 貸借、契約などの法律問題
 ※相談は無料、秘密厳守です。
 日時 4月12日(火)
 午前9時~午後5時
 場所 久米島司法書士事務所
 お問い合わせ 久米島司法書士事務所
 ☎985-8308
 町民課 ☎985-7123

希望者は、所定の申込用紙に所要事項を記入の上、お申し込みください。
応募要件
 ①久米島町に居住。
 ②研修終了後、組加入。
 ③久米島町に在住し久米島組の制作に携われる人。
申込締切 5月15日(日)
面接日 書類審査後個別に通知
申込場所 久米島組事業協同組合(真謝ユイマール館)
定員 6名
提出書類
 (1)久米島組後継者育成事業研修申込書※久米島組事業協同組合に備えてあります。

(2)住民票
 (3)写真1枚(3.5×3cm)
 ※詳細については、久米島組事業協同組合までお問い合わせください。
お問合せ 久米島組事業協同組合
 ☎985-8333

第26回久米島町職域フットサル大会
大会趣旨 フットサル競技の普及発展と町民の健康増進を図るとともに各職場、団体間の親睦・交流を目的として開催する。
大会日時 5月15日(日)午後1時~
場所 久米島ホテルドーム
参加資格 町内在住の事業所及び各種

ふるさと納税ありがとうございました
 ふるさと納税としてのご寄附、ありがとうございます。輝き続ける「ふるさと久米島」のために、大切に活用させていただきます。
野村 光孝 様(字仲泊)
 久米島町へ 10万円
 久米島町育英会へ 10万円
吉田 圭一郎 様(青森県)
 2千円
渡辺 将光 様(兵庫県)
前田 真一 様(大阪府)

ご芳志ありがとうございます
主催 久米島町体育協会(サッカー部)
お問合せ 宮里 学
 携帯090-9782-2908

団体で5~10名で編成したチーム(フットサル愛好者によるチーム編成も可)
参加締切 5月9日(月)午後5時まで
監督会 5月9日(月)午後7時
場所 仲里庁舎1階会議室※参加必須
参加費
 一般 3,000円
 (保険料、体協助成金含む)
 中・高校生 1,500円

比屋定・美崎・大岳・久米島 幼稚園閉園式

平成28年4月から幼稚園の統廃合により閉園となる比屋定、美崎、久米島、大岳の幼稚園において、3月18日に園児やその保護者らが参加して閉園式が行われました。式には小学校児童や地域の関係者、卒園者らも訪れ40年あまりになる歴史に幕を閉じました。



▲ 美崎幼稚園



▲ 久米島幼稚園



▲ 大岳幼稚園



▲ 比屋定幼稚園

選挙権年齢がこれまでの満20歳以上から 満18歳以上に引き下げられます

公職選挙法の一部改正に伴い、選挙権年齢がこれまでの満20歳以上から満18歳以上に引き下げられます。
 この改正公職選挙法は、平成27年6月19日に公布されました。
 平成28年6月19日以降に告示される選挙から適用されます。

詳しくは総務省特設ページをご覧ください。 <http://www.soumu.go.jp/18sennkyo/>

久米島高校創立70周年記念事業「芸能那覇公演」

—2月の久米島公演より更なる躍動感—



久米島高校創立70周年を記念して、芸能那覇公演が、3月21日、那覇市民会館にて行われました。「古の熱き魂を現代に繋ぐ感動舞台」と題し、第1部では総勢120名余りによる古典音楽斉唱、ゲストに村吉茜・ドラゴンエマニエルを迎え、第2部においては、現代版組踊「月光の按司 笠末若茶良」も感動を巻き起こす演舞を堂々と披露しました。今回は久米島高校創立70周年記念特別公演ということもあり、現役メンバーに加え、この舞台を卒業したOB・OGもかけつけ共演しました。今まで経験したことのない大きなステージを想定し、試行錯誤を重ねたメンバーは練習日程が少ない中、集中

して稽古に励みました。本番では、タイムス公演・久米島公演と今年度2回開催された公演の経験を活かし、総勢58名による今までにない大迫力・圧巻の舞台となり、多くの観客を魅了しました。



● 卒業生よりひと言

新里 優奈

この舞台に参加し多くの事を得て、勉学も大切ですが、このような自身を高める活動も大切だと考えました。「ひとつでも良い、自分を変える何かを感じ取って欲しい」という後輩への思いを込めて、若茶良のたすきを繋ぎたいと思います。

平良 恵理奈

組踊を通して一番感じたのは、島民の方々の支えでした。この3年間で他では得られない経験がたくさんでき、久米島に生まれて本当に良かったと心の底から思います。これからも若茶良が続いてほしいです。

島袋 万莉

周りの方々の支えがありここまでできました。私はこの現代版組踊に出会って自分を変えることができたと感じます。これからも感謝の気持ち忘れずに卒業後も頑張っていきたいです。

古堅 那奈

久米高70周年記念公演では、後輩や卒業生・登武那覇太鼓とのコラボで、人生で最高の思い出になりました。後輩には新しく入ってくるメンバーを引っ張ってもらい、演じる喜びと感動を知ってもらいたいです。私をここまで成長させてくれた組踊に心から感謝しています。ありがとうございました！

